



渋谷区立広尾中学校
第1学年 第21号
令和6年10月9日(水)
担当: 高木 誠

節目に思う、共にいるかけがえのない時間

「人が悩み苦しむ、必死になった時、人生の「節目」が生まれる」と、ある本に書いてありました。節目とは「木材や竹の節になっている部分」を言います。竹の中は空洞で何もないと大きくなれません。表面に節があることによって、困難が起きても強く高く伸びることができます。このことを比喩的に用い、物事の節を「節目」と呼ぶことにしました。前期の終わりという節目を迎えました。この半年間一緒にいて思うのは、皆さんの成長の早さです。4月の頃はまだ小学生の幼さがありました。しかし、毎日お互いに切磋琢磨しながら、気付いたら立派な中学生になっていました。本当に、皆さんを誇りに思います。

前期の一番の思い出は何かと聞かれたら、いろいろありすぎて一つに絞れませんが、シンプルに答えます。それは嘘偽りなく、「何気ない毎日」です。朝、共に読書をしたたり、共にくだらないことで笑い合ったり、高木の失敗を学級委員や皆さんがカバーしてくれたり、共にランランランチで語り合いながら給食を食べたり、共に掃除で教室をきれいにしたり、共に班長会で雑談したり、数え上げればきりがありません。何気ない日常がいかに尊いことか。人は当たり前のものがなくなって、初めてその大切さに気付くものです。風邪を引いたときに健康の有難さが分かるように、この何気ない毎日を本当に大切にしたいと思います。毎日スペシャルなのです。時は見えませんが確実に流れていきます。一瞬一瞬を胸に刻みながら、共に前に歩いていきましょう。これからもよろしくお願いします。

最後に、合唱の練習が本格的に始まりました。運動会の場合は、運動能力の差は埋めるのが難しいものです。しかし、歌なら一生懸命に全員で練習すれば、先輩たちに追いつける可能性があるのではないのでしょうか。確かに私たちは25人しかいません。声量という観点では勝てないでしょう。ここは発想を変えて、25人と言う少人数を逆に

取って、美しいハーモニーと表現力で勝負したいと考えます。ここで秘策を授けます。最近読んだ本に、物事を分析するときは「虫の目」と「鳥の目」が必要だと書いてありました。つまり、対象を詳細に見ると同時に、鳥瞰図的に上から見るということです。合唱の練習も同じことが言えます。細部まで緻密に練習するときと、全体を見る視線も大切です。自分たちの合唱はどうなのか、客観的に考えることが重要です。「熱き心と、冷静な頭脳」で、金賞を目指しましょう。

つねによい目標を見失わず努力を続ける限り、
最後には必ず報われる。

ゲーテ

先生方より「前期を振り返って」

・神谷先生

8～9月の暑さが嘘のように涼しくなってきました。秋ですね！1年生のみんなは秋といえば何を思い浮かべますか？芸術の秋、スポーツの秋、読書の秋…いろいろありますね。私は食欲の秋です。

さて、早いもので明日から秋休み、そして休み明けからは後期がスタートします。1年生も後半、秋晴れの爽やかな空のように清々しい気持ちで後期を迎えられると良いですね！秋休み、ぜひエンジョイしてください。

・齊藤先生

広尾中に入学してから半年が経とうとしています。もうだいぶ学校生活には慣れましたね。1年生は他の学年よりも人数が少ないですが、みんなで仲の良い雰囲気を作れているように感じます。それは学年目標である「自律と尊重、そして創造」の尊重を知らず知らずのうちに体現しています。良いところをさらに伸ばし、1年生みんなで後期も頑張りましょう！

・武村先生

中学生になって半年が過ぎました。成長した、自律できている、頑張っていると感じることは何ですか。きっと入学前は誰もが、「こんなこと

をがんばりたい」「こんなふうに自分を変えたい」という気持ちを抱いていたはず。今の自分はなりたかった自分になれていますか？秋休みは短いですが、自分を振り返る良い機会です。ぜひ自分と向き合ってみてください。そして、新たな気持ちで後期を迎えましょう！

○Mr. T の英語コラム○

英語の発音はきれいなほうがいいのか？

英語に関して少し書いてみたいと思います。ほとんどの人が、英語の発音がきれい＝英語がペラペラと考えていませんか。去年の学年だより「発音より話す中身が大切」と書きました。今回は、英語の発音がきれいであることのメリットを話します。

第一に「かっこいい」です。なんだそんなことかと思いましたが。しかし、かっこいいと思う気持ちや周りからすごいと言われることは英語を話すことへの戸惑いを払拭し、自信をもつことができます。英語に自信がある→英語が好きになる→英語が得意になる→もっと英語を勉強したいという好循環が生まれ、より英語が上達します。

第二に「発音が上手い人はリスニングも得意」です。自分がきれいに発音できるものは、相手が言っている英語も聞き取ることができます。英会話はまず、相手の言っていることが分かることが大切です。言葉のキャッチボールにおいて、相手の言っていることが理解できることは、自分の話す内容に集中できます。リラックスして日本語のように英語を話せるといいですね。

第三に「英語コンプレックスからの脱却」です。どうしても私たち日本人は英語に対する苦手意識があります。発音が良ければ、内容はともかく、話すことが苦ではなくなります。言語は運動と同じく、使えば使うほど、上手くなります。逆に言えば使わないとあっという間に忘れてしまうものです。英語は通じればいいと思う前に、話そうとするモチベーションが必要です。きれいな発音は英語と仲良くなれる一番の近道と言えるかもしれません。

最後に、いろいろ言う前に「とにかく英語に触れろ」と言いたいと思います。結局、英語ができない人はやらないのです。どこかの予備校講師ではありませんが、「いつやるのか」「今でしょ」の言葉は核心を突いています。発音が必須、中身が大切、文法が重要といろいろ

言われますが、やらない言い訳を並べているだけです。さあ、始めようではなくて「今からすぐやる」の意識をもちましょう。千里の道も一歩からです。

**A journey of a thousand miles
begins with a single step.**

英語の Performance Test

10月16日（水）に英語の Performance Test が行われます。今回はパワーポイントを利用して自己紹介をします。これまで授業中にスライドや原稿の作成をしてきました。ぜひ、秋休みを利用して、プレゼンテーションの練習をしてください。すばらしい発表会になることを期待しています。

★来週の予定★

	予定	1	2	3	4	給食	5	6	
14 (月)	スポーツの日								
15 (火)	朝練習 7:55~8:20 始業式 任命式 安全指導	始 業 式	音	国	英	○	体	合唱 練習	
16 (水)	朝練習 7:55~8:20 全校リハーサル	国	英	数	全校 リハ	○	道		
17 (木)	朝練習 7:55~8:20 通常授業	数	理	美	体	○	合唱 練習	総	
18 (金)	朝練習 7:55~8:20 ⑤⑥若木祭前日準備	音	家	技	社	○	合唱 練習	前日 準備	
19 (土)	朝練習 7:55~8:20 若木祭	若木祭 舞台発表の部 ※弁当持参							